

高齢者に

守ってほしい5箇条



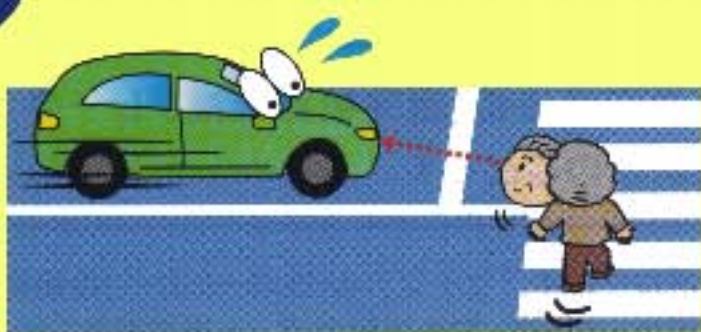
広島県警察
反射材活用促進
キャラクター
「キラリ☆マン」

1 必ず左右の安全確認



道路を横断する時は、必ず左右の安全確認をしましょう。
遠くでも車が来ていたら、通り過ぎるまで渡らないようにしましょう。

2 横断時は左からの車に注意



道路を横断する時は、特に左から走ってくる車に気を付けましょう。
また、車が通過した後も急いで渡らず、一呼吸置いてから渡りましょう。

3 自発光式ライト・反射材用品の活用



夕暮れ・夜間の外出は、必ず自発光式ライトや反射材用品を活用しましょう。

4 早めのライト点灯・上向きライトの活用



夕暮れ時には早めにライトを点灯しましょう。
また、前走車や対向車がない時は、上向きライトを活用しましょう。

5 交通ルールを必ず守る



信号を無視した横断や、交差点での安全不確認等は大変危険です。
事故に遭わないためにも、交通ルールは必ず守りましょう。

みんなで
気を付けて
交通安全!!



高齢者が運転時に起こしやすいアクセルとブレーキの踏み間違いなどを機械的にサポートする**安全運転サポート車**の活用も交通事故防止に役立ちます。
機能など詳しくは裏面をご覧ください。



なくそう交通死亡事故・アンダー75作戦実施中!

～2020年に向けて～

年間の交通事故死者数を75人以下に(うち高齢死者数35人以下)

広島県警察